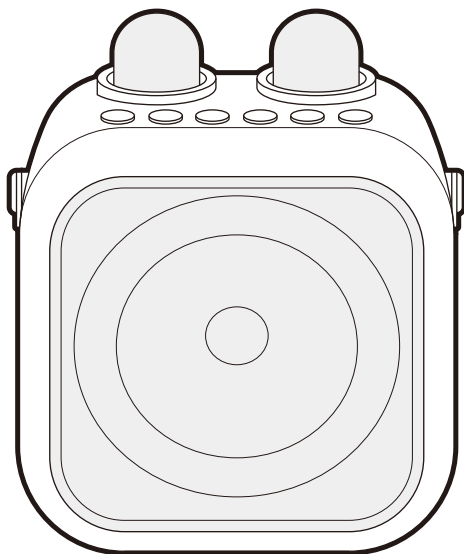


取扱説明書

モバイルスピーカー モバカラ

型番 **ZQS-10KB**

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上正しく安全にご使用ください。
お読みになったあとは保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ取扱説明書とともに大切に保管してください。
また、本製品は家庭用として作られています。ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。



もくじ

安全上のご注意	1-3
各部の名称	4-5
使いかた: 本体・マイクを充電する	6
基本操作	7
Bluetooth® モードで音源を再生する	8
USBモードで音源を再生する	9
外部入力モードで音源を再生する	10
自動電源オフ機能	11
音楽ジャンルを切り替える	11
カラオケをする	12
マイクを使う	13-14
ライトを使う	14
お手入れと保管	15
修理・サービスをご依頼いただく前に	16
アフターサービス	17
仕様	18
保証書(持込修理)	19

**注意**

電源アダプターは付属していません。
下記条件を満たすものを別途お買い求めください。
PSE適合品／USB-A出力端子／
DC 5V 1A以上推奨

●イラストと実際の製品は異なる場合があります。

安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただかなければならないことを説明しています。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

	危険	取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。
	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

-   このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
-   このような絵表示は、必ず実行しなければならない内容です。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

 危険	
 分解禁止 絶対に分解・修理・改造をしない ●発火・誤作動による感電・災害・ケガにつながるおそれがあります。	 傷んだ充電ケーブルは、絶対に使用しない ●ショートなどによる火災の原因になります。破損したときはただちにご使用を中止し、お買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。
 心臓にペースメーカーを装着されている方は、絶対に使用しない。また、ペースメーカーを装着されている方や医療機関・医療機器の近くで使用しない ●本製品からの磁気の影響による機器の誤作動・事故の原因になります。	 水ぬれ禁止 湿気の多いところや水のかかるところへの設置は避け、水につけたり、水をかけたりしない ●感電・ショートなどによる火災の原因になります。

 警告	
 本体・マイクに強い衝撃を与えない ●ケガ・故障・火災の原因になります。	 本体・マイク内部からもれた液にさわらない ●目に入ったときはこすらずきれいな水で洗った後、ただちに医師の診察を受けてください。ヤケドや失明の原因になります。
 炎天下や夏場の車内など高温になる場所に放置しない ●変形・変色・発熱・発火につながるおそれがあります。	 本体・マイクを火の中に入れたり、加熱したりしない ●液もれや発熱・発火・破裂・火災などの原因になります。
 濡れ手禁止 USB端子を濡れた手で抜き差ししない ●感電・ショートなどによる発熱・発火の原因になります。	 意思表示が困難な方に使用させたり、乳幼児の手が届くところで使用したりしない ●感電・ケガにつながるおそれがあります。
 充電ケーブルを持って本体・マイクを引きずらない ●故障・事故の原因になります。	

安全上のご注意

⚠ 警告



子どもが製品で遊ばないように注意を怠らない

- 感電・ケガにつながるおそれがあります。



梱包用ポリ袋などは、乳幼児の手の届かないところに保管する

- 被るなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。

⚠ 注意



水平でない場所や不安定な場所に置かない

- 転倒・落下による、故障・事故・ケガにつながるおそれがあります。



付属の充電ケーブル以外は使用しない
また、付属の充電ケーブルを他の機器に使用しない

- 故障の原因になります。



隙間にピン・針金などの金属物や異物を入れない

- 感電・誤作動によるケガ・故障につながるおそれがあります。
- 異物が入ったときは、ご使用を中止しお買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。



以下の異常が発生した場合、ご使用を中止し、当社コールセンターにご相談ください

- 本体内部が濡れた場合
- 本体から煙・火花がでた場合
- ライトが点滅・破損した場合
- 充電中に本体が極端に熱くなる場合



スプレー（殺虫剤・整髪料・掃除用洗剤など）をかけない

- 破損・変質するおそれがあります。



12時間以上充電しても満充電にならない場合はご使用を中止する

- 液もれ・発熱・発火の原因になります。ご使用を中止し、お買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。



次のような場所・環境では使用しない

- 変形・変色・故障の原因になります。
- ・水がかかるところや湿度が高いところ
- ・使用温度範囲外の環境
- ・ホコリや金属片の多いところ
- ・油や薬品のかかるところ
- ・火気など熱源に近いところ
- ・直射日光のあたるところ



10～40℃の範囲内で充電する

- この範囲外の温度での充電は、液もれ・発熱・破裂・故障の原因になります。



カバンなどに入れて持ち運ぶ際は、誤作動に気を付ける

- 誤ってボタンを押して作動するおそれがあります。本体の上に物を置いたり、圧迫したりしないようご注意ください。



磁気の影響を受けやすいものを近づけない

- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなるおそれがあります。



犬や猫など、ペットがいる部屋で使用するときは十分注意する

- ペットが本体や充電ケーブルを噛め、火災につながるおそれがあります。



充電ケーブルの損傷につながる次のようなことはしない

（傷付ける・加工する・熱器具に近づける・無理に曲げる・ねじる・引っ張る・束ねた状態で使用する・重いものをのせる など）

- ショートなどによる発火の原因になります。充電ケーブルが破損したときは、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。
- ※充電ケーブルを束ねている結束バンドは必ず外してご使用ください。



製品は定期的にお手入れをする

- ホコリや汚れがたまると、発火・発煙などにつながるおそれがあります。



充電ケーブルを抜くときはケーブルを持たずに必ず先端のUSB端子を持って引き抜く

- 充電ケーブルが断線してショートなどによる感電・発火の原因になります。



収納するときは充電ケーブルを抜く

- 誤作動や断線によるケガ・感電の原因になります。

安全上のご注意

無線通信 (Bluetooth®) について

- 本製品の無線通信は2.4GHzの周波数帯域を使用します。電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、アマチュア無線局および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）などが運用されています。
- 本製品をご使用になる前に、近くで移動体識別用の構内無線局、アマチュア無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 本製品をご使用になる前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変える、または機器の運用（電波の発射）を停止してください。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などに影響を与えることがあります。場合によっては事故をひきおこすこともありますので、以下のようなところへは持ち込まない、または電源を入れないようにしてください。
 - ※病院などの医療機関、電車、航空機
 - ※自動ドアや火災報知機の周辺
 - ※心臓ペースメーカー、医療用電子機器の近く
- 不明な点その他お困りのことが起きたときは、当社コールセンターへご相談ください。

良好な通信を行うために

- 見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が低下することがあります。
- 他のBluetooth対応機器と同時に使用すると、音が途切れたりすることがあります。
- 本製品などのBluetooth機器は無線LAN機器と同じ周波数帯（2.4GHz）を使用するため、無線LAN機器の近くで使用すると電波干渉が発生して、通信速度の低下や接続不能につながることがあります。このような場合は、使用しない機器側の電源を切ってください。
- 本製品は、すべてのBluetooth対応機器との接続動作を保証するものではありません。

電波法に基づく認証について

- 本製品は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として認証を受けています。本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、本製品を分解・改造する行為、本製品に貼っているラベルを消す・はがす行為は、法律により罰せられることがあります。

海外での使用について

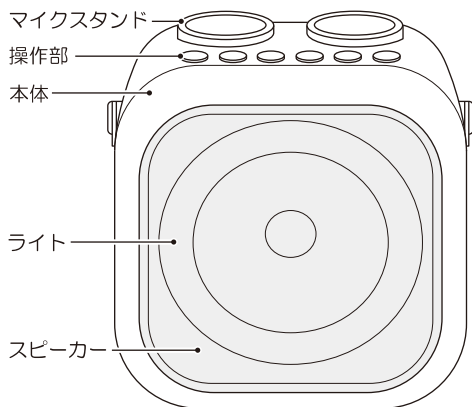
- 本製品のBluetooth機能は、日本国内での無線規格に準拠し認証を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

免責事項

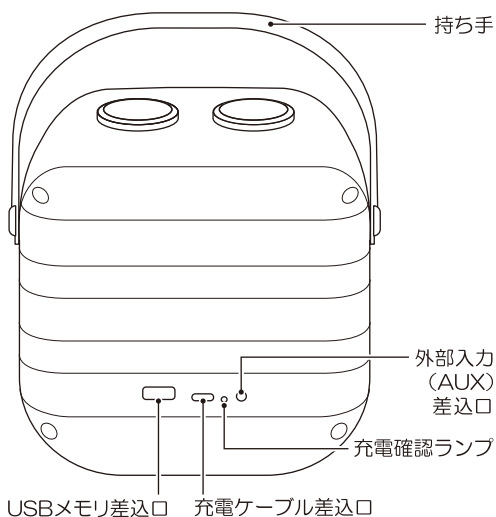
- 地震・雷・風水害などの天災、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して当社は一切の責任を負いません。
- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

各部の名称

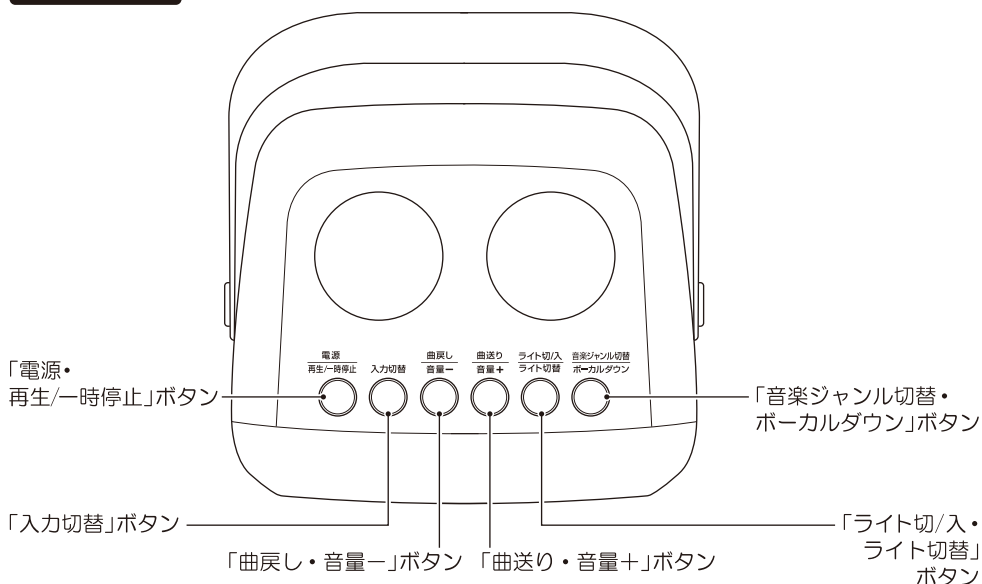
前面



後面



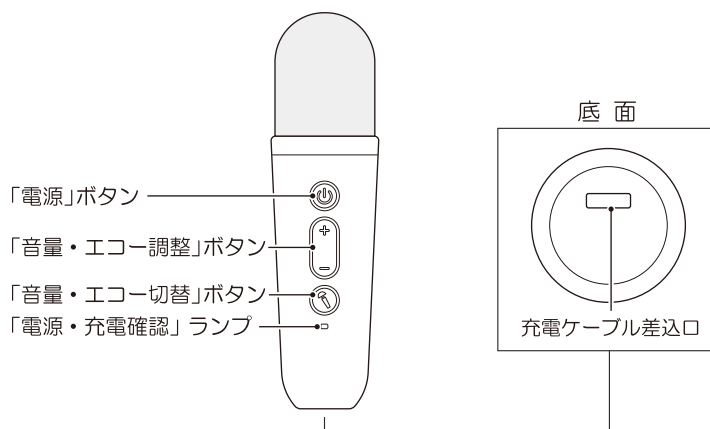
操作部



●イラストと実際の製品は異なる場合があります。

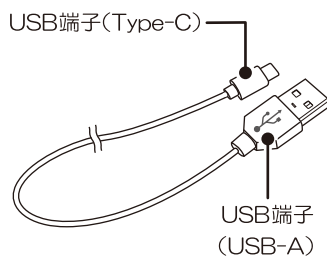
各部の名称

マイク×2



付属品

充電ケーブル×3



使いかた

本体・マイクを充電する

《 はじめに 》

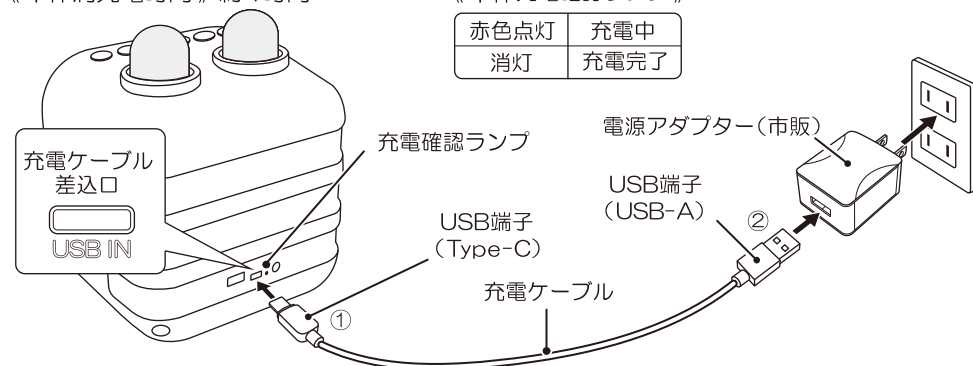
付属の充電ケーブルのUSB端子①(Type-C)を本体やマイクの充電ケーブル差込口に、USB端子②(USB-A)を市販の電源アダプターなど(5V1A以上のUSB-A端子)に接続し、充電を行ってください。

●使用中に充電が不足すると、「充電してください」とアナウンスされます。

《 本体満充電時間 》約4時間

《 本体充電確認ランプ 》

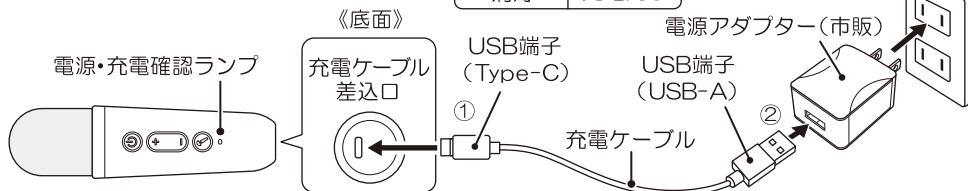
赤色点灯	充電中
消灯	充電完了



《 マイク満充電時間 》約4時間

《 マイク充電確認ランプ 》

赤色点灯	充電中
消灯	充電完了



※充電時間は使用条件などにより変動する場合があります。



- 本製品への充電は必ず付属の充電ケーブルをご使用ください。
- 本体への充電には 5V1A 以上の USB-A 出力端子をもつ電源アダプターなどをご使用ください。
- マイクを本体背面の USB メモリ差込口に接続して充電しないでください。故障の原因になります。
- 長期間使用しなかった場合は、必ず充電してからご使用ください。
- 内蔵充電電池が過放電状態になった場合、所定の時間で満充電にならない可能性があります。過放電させないように約半年に1回、充電を行ってください。
- 12時間以上充電しても満充電にならない場合は、内蔵充電電池が劣化しているおそれがあります。ご使用を中止し、お買い上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。

使いかた

基本操作

本体の電源を入れる/切る

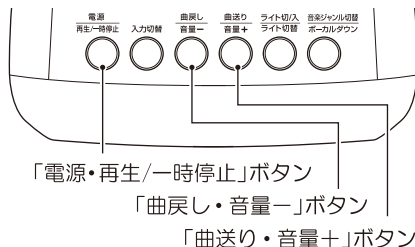
電源を入れる

「電源・再生/一時停止」ボタンを長押しすると電源が入ります。「**電源オン、Bluetoothモード**」とアナウンスされます。

※USBメモリを接続していない場合。

電源を切る

「電源・再生/一時停止」ボタンを長押しすると電源が切れます。「**電源オフ**」とアナウンスされます。



音源を一時停止する/再生する

音源を一時停止する

音源再生中に「電源・再生/一時停止」ボタンを短押しすると音源を一時停止します(外部入力を除く)。

音源を再生する

音源を一時停止中に「電源・再生/一時停止」ボタンを短押しすると音源を再生します。

本体の音量を上げる/下げる

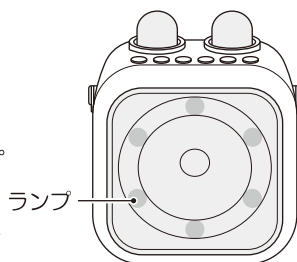
音量を上げる

「曲送り・音量+」ボタンを短押しすると音量が上がります。
※最大音量になると、スピーカーから「ボンボン」と音が鳴ります。

音量を下げる

「曲戻し・音量-」ボタンを短押しすると音量が下がります。

- 音量調整時に音量に応じてランプの点灯個数が変化します。
ランプはあくまでも目安です。



ランプの点灯個数
消音 ◀ 0 1 2 3 4 5 6 ▶ 音量大



注意

- 各ボタンのアナウンスの音量は調整できません。
再生音源のみ、音量調整できます。

使いかた

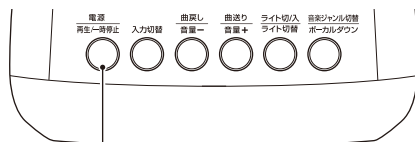
Bluetooth[®]モードで音源を再生する

1 「電源・再生/一時停止」ボタンを長押しして電源を入れる

「電源オン、Bluetooth モード」とアナウンスされます。

※USBメモリを接続していない場合。

※Bluetooth 機器と接続されていない場合、
本体の充電確認ランプが点滅します。



「電源・再生/一時停止」ボタン

2 Bluetooth接続する

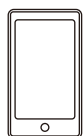
接続する機器から「ZQS-10KB-K」を選択してください。

※検索方法は接続する機器によって異なります。

接続が完了すると、「Bluetooth 接続しました」とアナウンスされます。

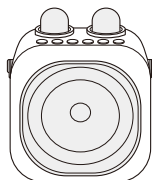
※一度接続すると、以後は自動的に接続されます。

※接続できない場合は、外部機器で接続機能を解除して、再度接続してください。



外部機器
スマートフォンなど

最大通信距離：約 10m[※]



本製品のデバイス名
ZQS-10KB-K

※通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

3 本体で音源を選択するまたは、外部機器や外部機器内のアプリケーションで音源を選択する

※外部機器によって、Bluetooth接続後すぐにスピーカーから音源が再生される場合もあります。

本体で音源を選択する

曲戻し

「曲戻し・音量-」ボタンを長押しすると、前の音源に切り替わります。

曲送り

「曲送り・音量+」ボタンを長押しすると、次の音源に切り替わります。

音源が再生される

本体の音量を聴きやすい音量まで上げます。

※外部機器でも音量調整できます。

Bluetooth接続を解除する

- 外部機器のBluetoothをオフにすると、「Bluetooth 接続解除しました」とアナウンスされます。

使いかた

USBモードで音源を再生する

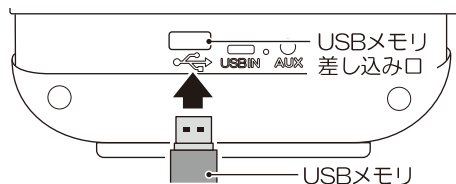


注意

- MP3形式の音源データファイル以外は再生できません。
- USBメモリは、FAT32でフォーマットされたものを使用してください。

1 USBメモリ差込口に USBメモリをセットする

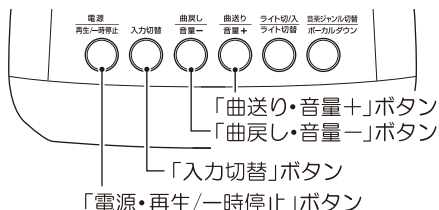
- ※向きに注意してセットしてください。
- ※USBメモリは付属していません。
- 市販のUSBメモリをご使用ください。



2 「電源・再生/一時停止」ボタン を長押しして電源を入れる

「USBモード」とアナウンスされます。

※お使いのUSBメモリによっては、「電源オン、Bluetoothモード」の後「USBモード」とアナウンスされる場合があります。不具合ではありません。



音源が再生される

USBメモリに音源データファイルを記録した順番で音源が再生されます。
※USBメモリに入っている音源はループ再生されます。

本体で音源を選択する

曲戻し

「曲戻し・音量ー」ボタンを長押しすると、前の音源に切り替わります。

曲送り

「曲送り・音量＋」ボタンを長押しすると、次の音源に切り替わります。

USBメモリを取り外す

1 「電源・再生/一時停止」ボタンを長押しし、電源を切る

「電源オフ」とアナウンスされます。

2 USBメモリを取り外す



注意

- USBメモリは、必ず本体の電源を切ってから、取り外してください。

使いかた

外部入力モードで音源を再生する

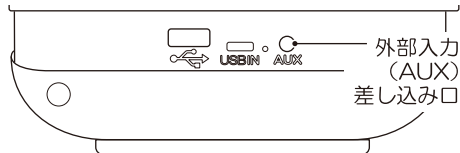


- イヤホンで音源を聴くことはできません。
- 外部入力モードでは、「ボーカルダウン」機能を使用することはできません。

1 AUXケーブル(φ3.5mmステレオミニプラグケーブル)を接続する

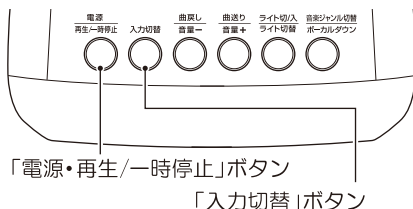
AUXケーブルを本体の外部入力(AUX)差込口に差して外部機器と接続してください。

※AUXケーブルは付属していません。
市販のAUXケーブルをご使用ください。



2 「電源・再生/一時停止」ボタンを長押しして電源を入れる

「電源オン、Bluetooth モード」とアナウンスされます。



3 「入力切替」ボタンを短押しし、切り替える

アナウンスに従い「外部入力モード」に切り替えてください。

▶ 外部入力モード → Bluetooth モード

4 外部機器や外部機器内のアプリケーションで音源を選ぶ

※本体操作では音源を選ぶことができません。

音源が再生される

本体の音量を聴きやすい音量まで上げます。

※外部機器でも音量調整できます。

※「電源・再生 / 一時停止」ボタンを短押しすることで、音源を消音にできます。

使いかた

自動電源オフ機能

- 各モード使用時、以下の状態で約 20 分間経過すると、「電源オフ」とアナウンスされ自動で電源が切れます。

Bluetoothモード時

Bluetooth 機器との接続が解除され、マイクの電源が切れている場合。

※マイクの電源が入っている場合、電源は切れません。

USBモード時

「電源・再生/一時停止」ボタンを短押しし、音源の再生を一時停止している場合。

外部入力モード時

「電源・再生/一時停止」ボタンを短押しし、音源を消音にしている場合。

音楽ジャンルを切り替える

- 音楽ジャンルに合わせて音質を設定します。

1 「電源・再生/一時停止」ボタンを長押しして、電源を入れる

「電源オン、Bluetooth モード」とアナウンスされます。

※USBメモリを接続していない場合。

2 音源を再生する

3 「音楽ジャンル切替・ボーカルダウン」ボタンを長押しし、切り替える

アナウンスに従い切り替えてください。

→ ジャズ → ポップ → ロック → クラシック → ノーマル

ジャズ	中音域をやや抑えながら高音域を強調し、楽器の響きを際立たせます
ポップ	中音域を強調し、ボーカルを際立たせます
ロック	低音域と高音域を強調し、迫力のあるエネルギッシュなサウンドとします
クラシック	高音域を強調し、楽器の透明感を際立たせます

使いかた

カラオケをする

●音源のボーカル(歌声)が単声の場合、ボーカルの音量を下げて伴奏を聴きながら歌うことができます。

※ボーカル(歌声)の音量を下げる程度は、音源やシーンによっても異なります。

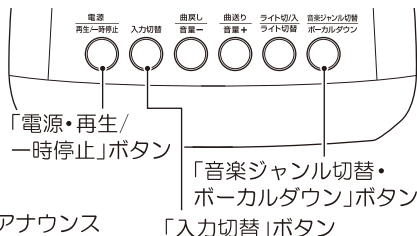
特に、複数人で歌うボーカル(歌声)の場合、ボーカルの音量を下げることはできません。

1 「電源・再生/一時停止」ボタンを長押しして電源を入れる

「電源オン、Bluetooth モード」とアナウンスされます。

※USBメモリを接続していない場合。

※USBメモリを接続している場合、「USB モード」とアナウンスされます。また、お使いのUSBメモリによっては、「電源オン、Bluetoothモード」の後「USBモード」とアナウンスされる場合があります。不具合ではありません。



2 「入力切替」ボタンを短押しし、切り替える

アナウンスに従い切り替えてください。

USBメモリをUSBメモリ差し込み口にセットしていない場合

Bluetooth モード → 外部入力モード

USBメモリをUSBメモリ差し込み口にセットしている場合

USBモード → 外部入力モード → Bluetoothモード

※外部入力モードでは、「ボーカルダウン」機能を使用することはできません。

音源が再生される

3 「音楽ジャンル切替・ボーカルダウン」ボタンを短押しする

「ボーカルダウン」とアナウンスされます。

ボーカルダウン	ボーカルの音量が下がる
---------	-------------

再度短押しすると、「ボーカルオン」とアナウンスされます。

ボーカルオン	ボーカルの音量がもとに戻る
--------	---------------

※マイクの電源を入切すると、ボーカルダウンが解除されます。

使いかた

マイクを使う

マイクの電源を入れる/切る / 一時停止する

- マイクの電源を入れると、本体（電源の入った）と自動で無線接続されます。

※本体の電源が入っていない場合、マイクの「電源・充電確認」ランプが青色に点滅し、待機状態となります。

電源を入れる

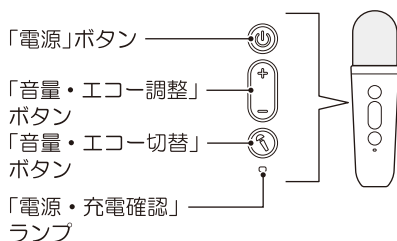
「電源」ボタンを長押しすると電源が入り、「電源・充電確認」ランプが青色に点灯します。

電源を切る

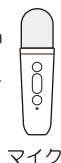
「電源」ボタンを長押しすると電源が切れ、「電源・充電確認」ランプが消灯します。

一時停止する

「電源」ボタンを短押しするとマイクが一時停止し、「電源・充電確認」ランプが青色に点滅します。



最大通信距離：約30m



マイクの音量/エコーを切り替える

- 「音量・エコー切替」ボタンを長押しし、アナウンスに従い切り替えてください。

→ マイク音量調整 → エコー調整 →

音量調整

音量を調整できます。

エコー調整

エコーのレベルを調整できます。

マイクの音量、エコーを上げる/下げる

音量/エコーを弱くする

「－」ボタンを短押しすると、音量/エコーが弱くなります。

音量/エコーを強くする

「＋」ボタンを短押しすると、音量/エコーが強くなります。

※最大音量になると、スピーカーから「ボン」と音が鳴ります。

※2本のマイク両方、音量/エコーが同時に調整されます。

※本体でマイクの音量調整はできません。



注意

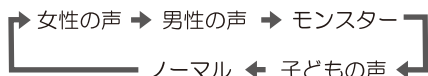
- マイクの先端をスピーカーにむけたり、マイクとスピーカーが近すぎたりするとハウリングが発生するおそれがあります。

使いかた

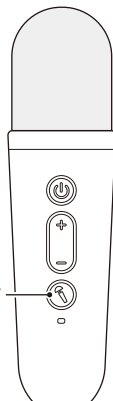
マイクを使う

ボイスチェンジする

- 声に様々なエフェクトをかけることができます。
2本のマイク両方同時に切り替わります。
- 「音量・エコー切替」ボタンを短押しし、アナウンスに従い切り替えてください。



「音量・エコー切替」ボタン



ライトを使う

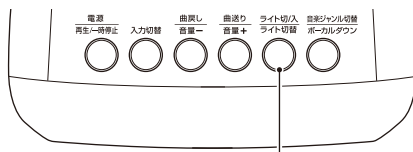
ライト消灯/点灯

ライトを消灯

「ライト切/入・ライト切替」ボタンを長押しするとライトが消灯します。
※本体音量調整時のランプは点灯します。

ライトを点灯

「ライト切/入・ライト切替」ボタンを長押しするとライトが点灯します。



「ライト切/入・ライト切替」ボタン

カラーモード切り替え

- 「ライト切/入・ライト切替」ボタンを短押しし、カラーモードを切り替えます。
- 本体には光り方の異なる 12 種類のカラーモードがあります。

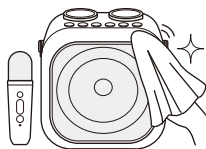
イルミネーションモード	5 種類
シングルカラーモード	7 種類

お手入れと保管

- 充電ケーブルを本体から抜いて、お手入れしてください。

お手入れについて

本体・マイク



汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を染み込ませた柔らかい布で拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。シンナーやベンジンで拭かないでください。

※水や中性洗剤以外では拭かないでください。樹脂や塗装部分に変色・変質するおそれがあります。
※殺虫剤、整髪料、掃除用洗剤などのスプレーをかけないでください。破損・変質の原因になります。

《 保管について 》

- 長期間使用しない場合は、電池残量を0にしてから2時間程度、充電してください。
- 内蔵充電電池を長持ちさせるため、約半年に1回充電を行なってください。
自己放電により完全放電し、充電できなくなる場合があります。
- マイクは本体のマイクスタンドに収納してください。
- 〈お手入れについて〉の方法に従って、お手入れしてください。
- お手入れ後、湿気の少ないところに保管してください。
- 製品は使用温度範囲外の環境で保管しないでください。



注意

内蔵充電電池を長持ちさせるため、必要以上の過充電や過放電（完全に放電した状態）で保管しない

- 内蔵充電電池の寿命が極端に短くなります。

《 廃棄について 》



本製品は、小型家電リサイクル法の対象品目（電気音響機械器具）です。小型家電のリサイクルにご協力をお願いします。また、本製品にはリチウムイオン充電電池が内蔵されており、適正な処理が必要です。内蔵充電電池の取り外しはお客様自身では行わず、お住まいの市区町村の回収方法に従ってください。



お願い

内蔵充電電池を完全に使い切ってから廃棄してください。

修理・サービスをご依頼いただく前に

故障かなと思ったときは、次のことを調べていただいた上、異常がある場合はご使用を中止し必ず販売店または当社コールセンターへご相談ください。

症 状	原 因 と 対 策
本体 / マイクの電源が入らない	●「電源・再生/一時停止」ボタンを短押ししている →長押ししてください。 ●電池の残量がない →本体もしくは、マイクを充電してください。
音がでない	●入力切替のモードが、異なるモードに設定されている →「入力切替」ボタンを短押しし、適切なモード（Bluetooth/USBメモリ / 外部入力）を選択してください。
音量を上げてても音が小さい	●本体側の音量が小さい →音量を上げてください。 ●外部機器側の音量が小さい →外部機器側の音量を上げるか設定を変更してください。 ●マイクを通した自分の声が小さい →マイクの音量「+」ボタンを押してください。 または、マイクの向きを口元に向けて、近づけてください。 ●電池の残量が少ない →充電してください。
音が途切れる	●本体とマイクの距離が遠い →通信距離は最大約30mです。どちらかを近づけてください。 障害物は取り除いてください。 ●Bluetooth 接続機器と本体の距離が遠い →通信距離は最大約10mです。どちらかを近づけてください。 障害物は取り除いてください。 ※通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。 ●電池の残量が少ない →充電してください。
音がひずむ	●スピーカーの音量が大きい →本体または、接続している外部機器の音量を下げてください。 ●マイクの音量が大きい →マイクの音量を下げてください。
外部機器とBluetooth接続ができない	●外部機器側の設定で Bluetooth が接続可能になっていない →接続先の Bluetooth 機能が接続可能な状態にしてください。 ●外部機器が別の機器と接続されている →別の機器と接続しているBluetooth機能の接続を解除してください。
USB メモリに入っている音源を再生できない	●音源データファイルがMP3形式ではない →MP3 形式の音源データファイル以外は再生できません。 ●フォーマット型式が FAT32 型式ではない →FAT32 型式でフォーマットしてから音源データファイル（MP3 形式）を入れてください。
充電できない	●充電ケーブルの差し込みが不完全 →充電ケーブルは根本まで確実に差し込んでください。 ●付属以外の充電ケーブルを使用している →付属の充電ケーブルで充電してください。 ●充電温度範囲外で充電している →10～40℃の範囲で充電してください。

●絶対に分解や修理・改造をしないでください。発火・誤作動による感電・災害・ケガにつながるおそれがあります。

アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについてはお買上げの販売店または当社コールセンターへご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書がついています。お買上げの際に販売店より必ず保証書欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より 1 年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理をいたします。詳しくはお買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。
- ④製品に異常がある場合には、お客様自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意がない限り第三者への開示または提供はいたしません。

仕 様

本体

電源	リチウムイオン充電電池(内蔵)：3.7V 2200mAh
定格入力	DC5V 1A (Type-C)
連続使用時間(最大音量時)(約)	2 時間 30 分
使用温度範囲	10 ～ 40℃
オーディオ入力	Bluetooth 接続 (Ver.5.3)
	USBメモリ(FAT32 フォーマット、MP3ファイル)
	外部入力 (φ3.5mmステレオミニジャック)
マイク入力	Bluetooth 接続 (Ver.5.3) × 2 チャンネル
スピーカー	φ75.5mm10W (実用最大出力 5W)
製品寸法(約)	幅 175× 奥行 149× 高さ 176mm
製品重量(約)	850 g

マイク

電源	リチウムイオン充電電池(内蔵)：3.7V 400mAh
定格入力	DC5V 0.2A (Type-C)
連続使用時間(約)	20 時間
使用温度範囲	10～40℃
製品寸法(約)	幅 38× 奥行 38× 高さ 139mm
製品重量 / 本 (約)	80 g

付属品

充電ケーブル	端 子：USB-A — USB Type-C
	長さ(約)：60cm

●製品の品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

DenkyoshA 株式会社 電響社

電話でのお問合せはこちら

コールセンター

 **:0120-070-440**

受付時間

10:00～12:00・13:00～17:00
(土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く)

ホームページでのお問合せはこちら

右側の二次元コードを読み込んで
いただくか、検索フォームから
【電響社 問合せ】とご検索ください。



<https://www.denkyosha.co.jp/inquiry/>

※通信料はお客様ご負担となります。あらかじめご了承ください。